


平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章	 <b>都立千歳丘高等学校</b> 全日課程		進路実績 4年制学 35.0% 短大 短期学 2.4% 専門学校 34.2% 就職 7.7% その他 20.70%	
	『高志・自律・信頼』(教育目標)の心を育み、生徒の自己実現を図る学校を目指します		基 小論文・面接指導を通じた推薦入試等への対応 主 硬式野球・バドミントン・サッカー・バスケット(男女)・テニス(男女)・バレー(男女)・ダンス・剣道・水泳・陸上・卓球・吹奏楽・天文・演劇・合唱・美術・創作・茶 学 生徒の学校生活の充実度65.3%	
	所在地 〒156-0055 世田谷区船橋三丁目18番1号 電話番号 03-3429-7271 アクセス (1) 小田急小田原線千歳船橋駅 下車 徒歩7分 (2) (3) 本 普通科 情 普通科 794人(男子378人、女子416人) 報 習熟度別クラス編成(1年「国語総合」・1年「数学Ⅰ」) 少数クラス編成(1年「コミュニケーション英語Ⅰ」・3年「体育」) ホームページ <a href="http://www.chitosegaoka-h.metro.tokyo.jp/">http://www.chitosegaoka-h.metro.tokyo.jp/</a> 自律経営推進予算31年度(単位:万円) 22,691 その他 アクティブ・ラーニング推進校・学力向上研究校・パワーアップハイスクール指定校 校 服 制服指定 男子・ブレザー(紺) 女子・ブレザー(紺)		本 入 募集人員 推薦:男子29人・女子26人、学力:男子116人・女子106人(平成31年度) 学 29年度入学生 推薦 男子 1.04 女子 2.31 30年度入学生 推薦 男子 3.36 女子 4.35 31年度入学生 推薦 男子 2.38 女子 2.88 情 応 倍 率 学力 男子 1.22 女子 1.38 学力 男子 1.28 女子 1.73 学力 男子 1.11 女子 1.32 報 其 他 「男女別定員制の緩和」の実施校です。(平成31年度)文化・スポーツ等特別推薦を(硬式野球部/合唱部)で実施しています。(平成31年度) 主 体育祭(5月)文化祭(9月)修学旅行(2学年・11月 台湾)	

目指す学校	「高志」 目標を高く掲げ、自ら学び考え行動し、夢を実現する、個性と創造力豊かな人間を育成する。 「自律」 規範意識を持ち、よりよい生き方を求めて進んで実行する、心身共に健やかな人間を育成する。 「信頼」 人権尊重を基調とした信頼関係を大切に、社会に貢献する人間を育成する。
-------	--

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	<b>生活指導</b> ・遅刻、身だしなみ、頭髪、服装、化粧等の指導を徹底し、挨拶ができる規律ある学校生活を送らせる。 ・個に応じた指導を強化するとともに、地域社会の中で活躍できる規範意識のある高校生を育てる。 ・生活指導に対する肯定的な生徒の回答を70%以上にする。	・遅刻、身だしなみ、頭髪、服装指導を、組織的に実践することができた。化粧指導は、徹底できなかった。 ・問題行動の減少を目指し、生活・保健部と各学年が連携し、組織的な指導を実践した。その結果、特別指導件数は、14件(昨年21件)となり、33%減少した。 ・生活指導に対する過去3年間の肯定的な回答は56.6%→62.7→51.1%となった。この結果から、生徒自身も、より落ち着いた学習環境の確保に向けて、生活指導の更なる徹底を望んでいることがわかった。	
目標②	<b>学習指導・進路指導</b> ・校内寺子屋、土曜講習の充実、個別指導の活性化。生徒の学ぶ意欲を引き出し基礎学力の定着と応用力の育成を図る。 ・千歳丘手帳、ポートフォリオを活用し、学校全体が一丸となって携したキャリア教育の推進し取り組む。 ・AL推進校の取組みの推進と校内研修の充実	・各教科で学力向上推進プランを策定し、基礎学力の定着と応用力の育成に取り組んだ。肯定的な回答は52.0%(昨年52.8%)と前年度より微減した。目標値の60%には届かなかった。 ・「学力向上研究校」指定4年目、1年生の生徒対象に放課後、「校内寺子屋」を実施した。数学は、38回(昨年37回)実施し、延べ376名(昨年586名)が参加した。英語は、32回(昨年27回)実施し、延べ326名(昨年延べ360名)が参加した。参加生徒の通年のGTZ上昇率は、平均 数学62.5%(昨年59%)、英語50.8%(昨年70%)アップした。 ・大学・短期大学への進学率は33.3%(昨年度37.4%)と減少した。一浪後、一橋大学、上智大学、法政大学、立教大学、学習院大学に合格した。	
目標③	<b>特別活動・部活動</b> ・校舎グラウンド等の改築を乗り越え、学校行事、部活動・委員会活動等に積極的に参加させ、有意義な学校生活を送らせる。 ・文化祭、体育祭への積極的な参加を促しその満足度を向上させる。 ・学校生活の充実度に対する生徒の肯定的な回答を70%以上にする。	・学校行事へ積極的に参加したと回答した生徒は、文化祭が69.0%(昨年度67.4%)、体育祭が65.0%(昨年度63.2%)となり、文化祭、体育祭ともに増加した。約3年3か月過ぎた準備校舎(プレハブ校舎)から引越し11月25日から新校舎での学校生活が始まった。規律と学びの千歳丘となるように取組み始めた。 ・部活動参加率は、43.0%(昨年度44.8%)となり、減少した。使用できるグラウンド面積が半減し、テニスコートも6面が1面となり、外部施設での練習が増えたことが影響している。しかし、体育館改修が終了し、8月より本校での練習が再開したことによって、体育館部活動の加入率の増加は見られた。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	生活指導に対する生徒の肯定的な回答(%)	70	65	70	57	70	63	70	51	75	75	80
目標②	授業改善に対する生徒の肯定的な回答(%)	60	47	60	50	65	53	60	52	65	65	70
目標③	学校生活の充実度に対する生徒の肯定的な回答(%)	70	62	70	62	70	65	70	66	75	75	80